



学校だより

横浜市立秋葉中学校

令和3年10月29日発行



電話811-6773 FAX813-9438

適材適所とチームワークで

校長 松本 忠司

長かった残暑が一段落したと思ったのも束の間、冬を感じさせる日も増えてきました。そして実施が心配された秋葉祭も、規模は縮小しましたが開催することができました。今年は夏休み明けが分散登校だったこともあり、生徒たちは計画や準備を、なかなかうまく進められず、昨年以上に多くの苦労があったことと思います。しかし、それらを一つひとつ解決し、今年度のテーマである「秋葉のやり方で最高の時間を」創るために、それぞれが力を合わせて頑張ってくれました。

秋葉祭は主に演劇を中心にした文化祭です。昨年は舞台発表に向け、新型コロナ感染防止のためにマウスシールドを用意しましたが、今年は最近の変異株の感染力が子どもにも同様にあるということや、全員がマスクを着用することでの感染予防効果が高いこと、マスクの材質により感染予防効果に違いがあることなどの知見を参考にして、PTAにもご協力いただき、生徒全員に透明マスクを配付いたしました。ご協力をどうもありがとうございました。配布した透明マスクは、優しく手洗いすれば(のべ30日ほど)繰り返し使えるそうなので、学校でも来年の3月までは、必要に応じて再度使用することを考えています。各ご家庭で大切に保管しておいていただけたら幸いです。

演劇は、ご存じのように舞台上の役者だけではできません。脚本・演出・音響・照明・大道具・小道具・衣装など、様々なスタッフとともに創る総合芸術です。そして、学校でよりよい演劇を創るためには、生徒たちがそれぞれの役割を、適材適所になるよう皆で分担し、お互いに協力・協働するチームワークを発揮していく必要があります。適材適所とは本来、伝統的な日本家屋や寺社など、建築での木材の使い分けを言い表した言葉であって、理にかなった適切な使い分けがなされることで、美しさや使いやすさとともに強靱さや耐久性などが高まるといわれています。これにより様々な気候状況にも耐えて長期間使い続けることが可能になるため、千年を越えて現存している木造建築物もあるくらいです。学校での生徒の活動では、それぞれが自分の得意分野を担当してバランスのとれた組織になることで、多様なメンバーがチームとなって様々な課題に対応できるようになります。そしてそのメンバーの一人ひとりが、それぞれの弱点を補い合い、強みを合わせることであれば、相乗効果が生まれ、その力を何倍にもすることが期待できます。

本校の学校教育目標は「自主」「創造」「共生」であり、これは生徒に育成したい力でもあります。このような秋葉祭での活動のように、学級や学年など、生徒がみんなで協力・協働して1つのものを創りあげる教育活動は、日頃の授業だけでは育成することが難しい、生徒自身の「生きる力」を成長させる重要な機会となります。本校では、様々な教育活動をできる限り工夫して実践することを通して、生徒に将来にわたって生きる力を身につけさせたいと考えています。

これからも皆様のご理解とご協力を、どうぞよろしくお願いいたします。



秋葉祭が終わって

私は、小学校でも委員長などといった大切な役職に就いたことがなく、今回の秋葉祭実行委員長という立場にすごく混乱していました。しかし、秋葉祭実行委員の皆をはじめ、クラスの人や先生方が沢山助けの手を差し伸べてくれました。そのおかげで、とても良い秋葉祭を創り上げることが出来ました。今回の秋葉祭は全校生徒の努力の結晶です。本番も大成功でしたが、本番までの準備の過程が何よりも大切なことだと身に染みて感じました。私自身とても成長することができたと思います。本当にありがとうございました。

秋葉祭実行委員長

Jesse Ali (ジェシー アリ) 先生ご着任

チャド先生の代替として来ていただいたアナリン先生を引き継いで、10月4日(月)に新たにジェシー先生が着任されました。もうすっかり本校にお馴染みでいらっっしゃいます。

My name is Jesse Ali. I am from America! My favorite foods are shishito, shungiku, and green peppers. I also like pizza and shabushabu. (shabushabu+shungiku+ponsu=love) My hometown is in California, near Los Angeles. We have Disneyland, Universal Studios Hollywood, and many famous people in California, near my home. I have been teaching English since 2006. Akiba Jr. High School seems very fun! I am excited to meet everyone here! Please say hello if you see me.

Kind regards,

Jesse Ali

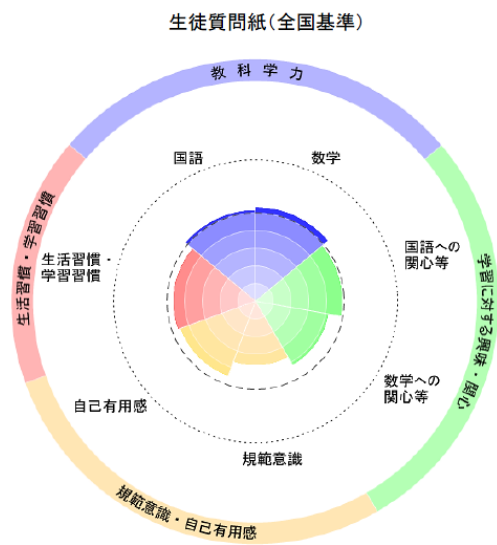
I Ms. Annalyn Nogami an Assistant Language Teacher was having a great time to teach at Akiba Junior High School for a short period of time. Principal, Vice-principal, teachers, staffs and all students are very kind, friendly and welcoming. To JHS students my best wishes are with you. Your smile made me happy everyday. Give it your best shot. You've worked really hard and I confident that you can make it. Believe that you can and you're half way there. Doing your best is what matters! Thank you very much Akiba JHS.

Yours truly,

Anne Sensei

令和3年度 全国学力・学習状況調査の結果

6月10日に本校3年生を対象に実施された、全国学力・学習状況調査の各教科および生徒の意識に関する結果の概要をお知らせします。3年生にはすでに個人票が配付されていますのでご確認ください。



・国語の平均正答率は65%で、全国や神奈川の平均正答率と、ほぼ同等でした。数学の平均正答率は59%で、全国や神奈川の平均正答率と比べ、やや高い傾向が見られました。

・生徒質問紙の結果から、学習に対する興味・関心では、国語・数学ともに、全国や神奈川と比べやや低い傾向が見られ、学力向上に向けて努力している生徒が多いことがうかがえました。また生活習慣・学習習慣、そして規範意識・自己有用感についても、日頃の学校生活の様子とは違い、やや低い傾向が見られました。

・今回の結果も踏まえ、本校では今後も生徒の興味・関心を引き出せるよう授業改善をすすめるとともに、自己有用感や規範意識等を高められるよう、個々の状況に応じた丁寧な指導を心がけていきたいと考えています。

食育コーナー



バランスイ〜ナ

成長期に必要な栄養量は？

	運動量	1日の必要量	1食分の目安
男子	多い	2900kcal	967kcal
	普通	2600kcal	867kcal
女子	多い	2700kcal	900kcal
	普通	2400kcal	800kcal

中学生に必要な1日のエネルギー量
(日本人の食事摂取基準(2020年版)より抜粋)
* 1食分の献立やエネルギー量の具体例は社会献立表(裏面)参照

保護者の方へ

- 必要なエネルギー量を摂るためには、「1日3食、しっかり食べる」が基本です。
- もし1日3回の食事のうち1回を抜いてしまうと、1日に必要なエネルギー量を2回で補うために、計算上は1回あたりの量を増やす必要がありますが、実際には困難です。
- また、1食抜くことで空腹状態が長く続き、エネルギーの無駄遣いをしないように、体に脂肪を蓄えようとして、かえって太りやすくなります。
- 朝食については、毎日しっかりと食べる生徒ほど、学力・体力テストの点数が高い結果が出ています。

成長期に必要な栄養素を補う5つのグループ

- 理想は下図の5つのグループが揃った食事ですが、毎日続けるには大変...という印象もあるかもしれません。
- まずは、ご飯を主食に、違うグループ2品を組み合わせるように考えてみましょう。

主食	脂や体を動かすエネルギーのもと、炭水化物の補給に！(ご飯、パン、麺など)
主菜	筋肉・骨・血液など体をつくる材料になるたんぱく質の補給に！(肉、魚、大豆、卵など)
副菜	ビタミン・無機質の補給に！具だくさんの汁物にすれば、水分に溶けやすい栄養素までとれる、栄養満点の「食べる」水分補給にも。(野菜、いも類、さのこ、海藻類など)
果物	ビタミン・無機質の補給に！食事の彩りも良くなりますね。
乳製品	体づくりに欠かせないカルシウムやたんぱく質の補給に！

こんな食べ方も！

丼もの(主食+主菜)や、炒め物や煮物(主菜+副菜)など、ミックスした1品料理もおススメです。これに、具だくさんの味噌汁やスープなどを組み合わせると、手軽にバランスが整いますよ！

主食+主菜 主菜+副菜



出典：京都市教育委員会「京の食育通信」

専任コーナー

～「行事」は子供を育てる！～



通常登校・部活動が始まり、本来の秋葉中の姿が戻ってきました！10/22の秋葉祭では短い準備期間であっても劇の完成度を高めるために、各クラスのカラーを生かしながら工夫を重ね、素晴らしい発表をしてくれました。昨年度から新型コロナの影響で行事が満足にできず、物足りない思いだった生徒たちが笑顔で楽しんでいる姿を見ることができて、我々職員もとても心が温まりました。やはり、行事は生徒（集団）を育てる最高の舞台だと改めて実感しました。

～ゲームアブリの危険性～※詳細は10/11(月)発行の「ひっしーめーる」をご参照ください。

先日、警察の方から「県下で小中学生がゲームを通して見知らぬ人と知り合い、LINEやTwitter、Instagramでメッセージのやり取りを重ね、実際に会い犯罪に巻き込まれるケースが多数報告されている。」とのお話がありました。何かご心配なことがあれば、遠慮なく担任や専任までご相談ください。

緊急性がある場合はすぐに110番（戸塚警察署 045-862-0110）にご相談ください。

生徒指導専任 菱沼直也

第2回 学校運営協議会を実施しました



10月27日（水）に第2回秋葉小中合同の学校運営協議会を行いました。授業参観の後、小中の学校生活の様子をスライドで紹介しながら説明をしました。その後の意見交換では、コロナ禍の状況下においても、情報化社会においても、学校は知識を教えるだけでなく人格形成の場として、挨拶や礼儀をきちんとでき、人との関わりを大切に子どもを育成することの重要性を確認しました。また、今後の児童生徒数の増加や、それに伴う普通教室の不足などの課題も共有しました。今回の協議会でいただいた貴重なご意見を今後の学校運営に活かしてまいります。

防雲透明マスク “ルカミィ”



感染症対策の一環として、原則マスク着用の生活が続いています。そんな中、秋葉祭をきっかけとして、お互いの顔を見て活動できる機会が増やせるよう、透明でマスクと同等の効果があるとされる“ルカミィ”を全生徒に配付いたしました。丁寧に扱えば、洗って何度も使える優れモノなので、少なくとも年度末までは大切に保管してください。

なお、購入に当たっては、PTAから多大な援助を賜りましたことをご報告いたします。

11月

2日（火）2年自然教室

4日（木）1年福祉講話

8日（月）3年保護者進路説明会

11日（木）生徒専門委員会

15日（月）～17日（水）中間テスト（15日は3年生のみ）

18日（木）中央委員会

25日（木）生徒会立候補者公示

29日（月）防災訓練



★10月5日（火）に産休中の伊藤朋美教諭にお子さんが生まれました。★